



会報

WEEKLY REPORT

2019-20 R.I.会長

マーク・ダニエル・マローニー
第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ
会長／松原 光一
副会長／南出 雅樹
幹事／荒木 樹

[四つのテスト] 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2970回 例会報告

2019.11.15

●例会日／金曜日 〈12：30～13：30〉
●例会場／ホテル日航ノースランド帯広
●事務局／帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

- 点 鐘 松原 光一 会長
- 開会宣言 川端 正幸 副SAA
- ロータリーソング (四つのテスト)
- ゲスト紹介 松原 光一 会長
公益財団法人十勝ロータリー奨学会
理事長 白木 幸久 様
- 年功バッジ授与 細川 吉博 パストガバナー
代)松原 光一 会長
入会35年 石原 智 会員
- 会 食
- 会長挨拶 松原 光一 会長



みなさんこんにちは。

最近、ちょっと目についたワードがありまして、みなさん「ヘアドネーション」って、お存じでしょうか？今日は、これについてお話します。

「ヘアドネーション」とは、小児がんや先天性の脱毛症、不慮の事故などで頭髪を失った子供のために、寄付された髪の毛でウィッグを作り18歳以下の子供に無償で提供する活動です。

もともとはアメリカの団体ロック・オブ・ラブなどが行っていた活動で、日本では、2009年アメリカで研修を受けた美容師らや渡辺 貴一代表理事らによりNPO法人ジャパンヘアドネーション&チャリティー（通称 ジャーダック）が大阪で活動を開始しました。当時は認知度の低さから、髪の毛の寄付が少なく、最初のウィッグを提供するまでに、4年かかったそうです。柴咲コウや水野美紀などの有名人が参加したことにより認知度が上がり、寄付が急増したそうです。

今一般的に販売されている多くにのウィッグは手頃な価格を実現するために、S・M・L等の少ないサイズ展開で大量生産されていて、ほとんどが大人用です。小児用はあまり流通しておらず、手に入れるには、高価なセミオーダーやフルオーダー（30～50万円）で購入するしかないそうです。

寄付する髪の毛の長さは31センチ以上で、カラー、パーマ、ブリーチヘアでもよいそうで、昔切って大切に保管していた髪や男性の髪でも、国籍・性別を問わず、どな

たでも参加できるボランティアだそうです。一つのウィッグを作るには、20～30人分が必要。髪の毛は一本一本、長さや太さ、色が少しずつ違うので、綺麗にそろえるには、多くの人数分の髪が必要となるそうです。実際に髪の毛を寄付する場合は、「ヘアドネーションをしたい」といって、美容室に予約をして、ジャーダックのホームページの切り方の部分を印刷して美容室にもって行って切ったもらったものを、ジャーダックに送ればよいそうです。

我々男性は30センチ髪を伸ばして寄付するのは、なかなかむずかしいので、伸ばせない・切れないという方は、「募金」という形で、支援できるそうです。「今回だけ寄付をする」は500円以上で、好きなタイミングで好きな金額の募金となります。「毎月の継続寄付をする」は毎月、500円以上の定額の募金の2種類があるそうです。また、商品を購入すると、商品価格の一部がジャーダックに寄付されるというものもあるようです。

最後に、ジャーダックの文章から、人々の助け合いや、ボランティア精神に基づく成熟した社会とは私たちが理想とする「必ずしもウィッグを必要としない社会」、病気や事故で髪を無くしても、クラスメイトから奇異な目でみられることなく、これまでどおりつきあえる、そんな仲間や友達がいる学校。ウィッグをつけなくても、ジロジロとみられない社会。さまざまな髪型が個性として受け入れられているように、「髪がない」ことも個性として迎え入れられる、そんな多様性のある社会をめざして活動を続けて行く所存です。素晴らしい、団体ですね！

さて、今日は、11月15日。七五三です。七五三的風習は、平安時代頃から始まり、現代のように、医療が発達していなかった時代では、幼い子の死亡率がとても高く、「7歳までは神の子」と言われてきました。当時は7歳まで元気に成長することが当たり前ではなく3歳から7歳頃は、特に病気になりやすい年齢であると考えられ、子供の健やかな成長をお祈りするための行事として七五三の儀式が行われていたそうです。七五三と呼ぶようになったのは、明治時代になってからだそうです。

あと、生コンクリートの日や語呂あわせ1115「いい



いごん」で「いい遺言の日」だそうです。
それでは以上をもって、会長挨拶といたします。

■会務報告 荒木 樹 幹事
帯広北RC、11月29日(金)は休会と致します。

帯広北RC、年次総会開催のご案内
日時 令和元年12月6日(金)
午後0時30分(例会時)
場所 ホテル日航ノースランド帯広

帯広北RC、夜間例会(年末家族会)開催のご案内
日時 令和元年12月12日(木)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広
※尚、12月13日(金)の繰上げ例会と致します。

■委員会報告 麻雀同好会 石岡 幸雄 会員
第24回親睦麻雀大会を11月30日土曜日
17時よりセカンドハウスにて開催します。
是非皆さん参加してください。



■ニコニコボックス 南出 雅樹 副会長
公益財団法人十勝ロータリー奨学会
理事長 白木 幸久 様

松原 光一 会長 及川 悟 会員
川端 正幸 会員 田所 亨 会員
萩原敬一郎 会員 長谷川道正 会員

■プログラム 田所 亨 ロータリー情報委員
公益財団法人十勝ロータリー奨学会
理事長 白木 幸久 様



【ゲスト卓話 民生委員活動について】
芽室ロータリークラブ 家内 裕典 様

民生委員・児童委員の基本姿勢、基本的性格、活動の原則

- ・社会奉仕の精神をもって地域の福祉向上に取り組むボランティア
- ・地域の民生委員推薦会を経て、厚生労働大臣から委嘱
- ・特別職の地方公務員(非常勤)
(無報酬だが、必要な交通費・通信費・研修参加費などの活動弁償費は定額支給)
- ・担当区域があり、町村70~200世帯ごとに1人
- ・民生委員・児童委員は地域の「民生委員児童委員協議会」に所属

・市町村ごとに定数が定められ、現在23万人(うち、主任児童委員は約2万人)
(音更町は定員99名1民協：帯広市は定員332人14民協)

・任期は3年(再任は可)
・「住民の立場に立った相談・支援者」として、住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役
・守秘義務が課されているとともに、基本的人権の尊重や政治的中立性等を特に重視

民生委員・児童委員活動の7つのはたらき

民生委員・児童委員は、地域福祉の担い手として、住民個々の相談に応じ、その生活課題の解決にあたるとともに、地域全体の福祉増進のための活動にも取り組んでいます。

1. 社会調査
担当区域内の住民の実態や福祉ニーズを日常的に把握します。
2. 相談
地域住民が抱える課題について、相手の立場にたち、親身になって相談にのります。
3. 情報提供
社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します。
4. 連絡通報
住民がそれぞれのニーズに応じた福祉サービスを得られるよう、関係行政機関、施設、団体等に連絡し、必要な対応を促すパイプの役割を果たします。
5. 調整
住民の福祉ニーズに対応し、適切なサービスの提供が得られるように支援します。
6. 生活支援
住民が求める生活支援活動を自ら行ない、また支援体制をつくっていきます。
7. 意見具申
活動を通じて得た問題点や改善策について取りまとめ、必要に応じて民児協をとおして関係機関等に意見を提起します。

■次週のプログラム予定

「会員卓話」細川 吉博 PG

■閉会宣言 川端 正幸 副SAA

■点鐘 松原 光一 会長

例会案内

〈月曜日〉広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉帯広RC:ホテル日航ノースランド
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館
〈火曜日〉芽室RC:めむる一どセミナー 音更RC:ハビオ木野
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■出席報告/及川 悟 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	マークアップ	欠席	出席率